○年○月○日

別紙７

（例）

○年度　○○自主防災会　避難訓練シナリオ

１　訓練日時　○年○月○日（○）　10:00～12:00

２　スケジュール、役割分担及びシナリオ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 役割 | 内容 | | シナリオ |
| 8:50 | 防犯防災部長 | ○町内放送で避難訓練の事前告知 | | **●防犯防災部長**  **○○自主防災会からお知らせします。**  **本日、午前10時から、○○自主防災会による津波避難訓練を行います。午前10時に、広島県に津波警報が発表された想定で訓練放送を行いますので、避難訓練を開始してください。**  **なお、○○小学校体育館を避難所として開設します。**  **避難の際には、非常持出品も持って避難しましょう。** |
| 9:00 | 本部役員  各班役員 | ○役員集合。会場準備  ○受付準備 | | ○本部テント・机・イス・ホワイトボード設置  ○避難所受付設置  ○アンケート用紙準備（受付時に渡す）  ○ワンタッチテント、段ボールベット準備 |
| 9:40 | 避難誘導班 |  | | ●避難誘導班はヘルメット、振り棒、ハンドスピーカー、トランシーバーを持ち、誘導箇所への移動開始 |
| 9:50 | 避難誘導班  受付 | ○避難誘導箇所配置完了  ○避難所受付配置完了 | |  |
| 10:00 | 防犯防災部長  避難誘導班 | ○町内放送により避難開始  　　～参加者避難～  ○避難誘導班は避難者の避難誘導、ハンドスピーカーによる声かけ | | **●防犯防災部長**  **○○自主防災会から、訓練放送を行います。**  **これは訓練です。**  **先ほど発生した地震の影響により、午前10時に、広島県に津波警報が発表されました。**  **これを受けて自主防災会が、○○小学校体育館を避難所として開設します。住民の皆さんは、至急、命を守るために○○小学校体育館へ避難してください。**  市が開設する避難所では、避難者に避難者カードを記入していただくか、お手持ちのスマートホンで入力していただきます。訓練で使用したい場合は、市ホームページからダウンロードしてお試しください。 |
| 10:05 | 避難誘導班  受付  本部 | ○参加者到着とともに受付開始  　・受付名簿に記入  　・各種チラシ、アンケートを参加者に配布 | | ●避難者を受付で受け付け。  ●避難者には自宅から避難所までの移動に  かかった時間を記録してもらう。  ○受付後は、避難者は体育館内で過ごしてもらう。  ○受付時にアンケート用紙も配布  ●受付は避難者数を本部へ報告  ●避難誘導班は確認した危険箇所の状況（想定）を本部へ報告 |
| 以下司会の進行により開会 | | | | |
| 10:30 | 会長 | ○開会あいさつ | ●**司会　皆さん集まられたので、会長から挨拶を行います。**  ●**会長**  **おはようございます。今日は早い時間から、○○自主防災会の避難訓練に参加していただき、ありがとうございます。**  **近年、南海トラフ巨大地震の発生が危惧されています。我々の地域は津波浸水想定区域内にあることから、南海トラフ巨大地震に対する備えが重要になっています。今日の訓練は、もしもの時にどのように行動すべきかを学ぶ大切な機会です。皆さんと一緒にしっかりと取り組んでいきましょう。**  **日頃からの備えやご近所同士の連携も不可欠です。今日の訓練を通して、地域全体で助け合えるような強い絆を築いていければと思います。**  **それでは、どうぞよろしくお願いいたします。** | |
| 10:31 | 地域防災  リーダー | ○参加者の計測時間の確認 | ●**司会**　**それではここからは地域防災リーダーの○○さんを講師として防災に関する講座をしていただきたいと思います。**  ●**防災リーダー**  **・それではまず、避難にかかった時間の確認ですが、皆さま受付時に記載していただいたかと思います。確認できていますでしょうか。**  **・計ってなかった場合でも、体感で何分くらいかかったか記載していただければと思います。**  **・なお、広島県の想定では、南海トラフ巨大地震が発生した場合には、発生から20分後に津波による海面への影響が発生し、最大波は約5時間30分後に到達すると想定されています。**  **・また、死者が1,044人想定されていますが、うち津波による死者が876人と、死者のうち8割が津波と想定されています。**  **・ご自宅から○○小学校までは20分以内に避難できる方が多いと思いますが、非常持ち出し品を日頃から用意していないと、着の身着のままとなってしまいます。すぐに持って出られるよう、日頃から非常持ち出し品はまとめて準備しておきましょう。**  **（避難にかかる時間の把握、津波の影響の周知、非常持出品の必要性を説明）** | |
| 10:35 | 地域防災  リーダー | ○「地震の備え」のチラシによる説明  　・地震発生時のシェイクアウト  　・転倒防止対策  　・家庭内の備蓄 | ●**司会　続いて地震に対する備えについてご説明よろしくお願いします。**  ●**防災リーダー**  **【地震の備えチラシ】**  **・令和6年の元旦に石川県能登半島でM7.6、最大震度7の地震が発生しました。また、南海トラフ巨大地震が発生すると、三原市では最大震度6強が想定されています。**  **・地震はいつ発生するか予測ができません。あらかじめできる対策をしておきましょう。**  **（以降、「地震の備え」のチラシに沿って説明　事前に家族でどうするかを共有しておくこと、非常持出品の種類や備えておく必要性、転倒防止対策の重要性、地震が発生したらシェイクアウトなど）**  **【感震ブレーカーチラシ】**  **・地震への備えとしてほかにも感震ブレーカーもあります。地震発生時におこる通電火災を防ぐため、揺れを感知したら自動でブレーカーを落として電気を止めるものです。地震時に避難する際には、火の元の確認のほかブレーカーも落として避難しましょう。**  **・また、家の耐震診断や耐震改修についても市から補助金がでると伺っていますので、活用される場合は市に相談してください。** | |
| 10:50 | 地域防災  リーダー | ○ワンタッチテント、段ボールベットの組み立て訓練  　・グループごとに分かれてそれぞれを組み立て  　※１グループ：10～15人 | ●**司会　続いてワンタッチテントと段ボールベットの組み立てを皆さんで行っていただきます。まずはグループに分かれてください。（地区ごとなど1グループ10人前後になるように。お子さんも参加できます。）**  **●防災リーダー**  **避難所では、避難生活を送るため様々な支援がありますが、避難所運営は私たち避難者も協力しなければなりません。そこで今回はワンタッチテントと段ボールベットを市から借りてきましたので、皆さんで組み立ててみようと思います。**  **（まず段ボールベットの組み立て方の説明。そのあとグループで実践）** | |
| 11:10 | 役員 | ○訓練振り返り  　・グループごとに訓練の振り返り、発表 | **●司会　○○さん、ありがとうございました。**  **・それでは、最後に訓練の振り返りをしていただきます。**  **・グループごとに意見を出していただき、最後にどなたか代表して意見を発表していただけたらと思います。**  **・11時○分（10分を目安）までに意見をまとめていただけたらと思います。**  **～振り返り～**  **・時間になりましたので、グループごとに発表していただきます。**  **～発表。マイク渡す～**  **・ありがとうございました。** | |
| 11:30 | 役員 | ○解散  　・閉会あいさつ  　・ワンタッチテント、段ボールベット片付けの手伝い | **●司会　最後に、閉会の挨拶を会長からお願いします。**  **●会長**  **皆さん、お疲れ様でした。本日の避難訓練、いかがでしたでしょうか？**  **今日の訓練では、実際に災害が起こった時の避難経路や所要時間、持ち出すべき物の確認など、多くのことを学ぶことができたと思います。**  **特に地震の場合は事前の備えが重要です。今日の訓練で学んだことを活かし、準備できていないものがあれば家族と話し合って備えましょう。**  **日頃から防災意識を持ち、家族や地域と協力して、万が一の事態に備えましょう。本日は、ご参加いただきありがとうございました。**  **●司会**  **ありがとうございました。以上を持ちまして本日の訓練は終了とさせていただきますが、皆様に１点お願いがございます。時間が許されます方は、テントと段ボールベットの片付けをお手伝いいただければと思います。皆さま本日はありがとうございました。** | |
| 12:00 | 役員 | 振り返り | ○各班ごとに訓練の振り返り  ・良かった点、次回に改善したい点等の洗い出し | |
| 12:30 | 解散 |  |  | |